



富士川第一幼稚園のSDGs

富士市立富士川第一幼稚園
令和3年5月 第1号



はじめまして。富士川第一幼稚園のアルミ君です。皆さんは、『SDGs(エスディー・ジーズ)』を知っていますか？富士川第一幼稚園で行っているアルミ缶回収は、SDGsの考えにつながっています。

昨年度は、コロナ禍でアルミ君も自粛していました。今年度より復活です。役員さんがリニューアルしてくださいました。アルミ君の口からアルミ缶を回収します。1缶からでも回収できます。

SDGsとは・・・

“Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)”の略称です。

2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が、2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

このようなマーク、見かけたことありませんか？SDGsのアイコンです。



富士市も、2020年7月に国から「SDGs 未来都市」に選定されました。市では、「SDGs 未来都市」として、「富士山とともに 輝く未来を拓くまち ふじ」の実現に向けて、一人ひとりが自分の夢や希望を実現し、生き生きと輝くことができるまちを目指しています

令和2年度のアルミ缶回収の様子をお知らせします。

SDGs「4 質の高い教育をみんなに」「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
富士川第一幼稚園で行っているアルミ缶回収は、これらの目標にもつながっています。



月1度、集めたアルミ缶を玄関に
全て出すので、子どもたちは、アルミ
缶を横切って登園します。集まったアル
ミ缶の量にびっくりです。

「たくさんあるよ」と見せてくれました。

昨年度のさくら組
では「アルミ缶は紙になる」と
話題になり、本当にそうなのか学校図
書館でリサイクルの本を借りたり、おう
ちの方に聴いたりして調べました。



アルミ缶を持って登園する子
が増えました。おうちの方の協力があっ
てこそです。ありがとうございます。

調べていくうちに「アルミ缶は、
アルミ製品に変身する」とわかれると、園内の
アルミ製品探しが始まりました。「リサイクル」
という言葉を知ったり、鉄や木などアルミ以外の素
材があることに興味をもったりしています。

ホワイトボードの枠がアルミだと大発見！

アルミ缶回収で得た収益は、役員さんより年に数回収益報告があります。園では、その収益で絵本やおもちゃなどを購入し、子どもたちにつなげています。

今年度も、アルミ缶回収を継続します。毎月の回収日には、係の保護者様がお手伝いして回収車に乗せています。1缶からでも回収します。よろしくお願いします。